

平成24年度12月補正予算の概要について

私立保育所の施設整備を支援し、待機児童の解消を図り、地域全体での子育てを充実するとともに、（仮称）三木市立中央図書館の整備に着手し、教育環境の充実を図るほか、統合病院のオープンに向け、市内再来受付システムや直通バスの方転場などの整備に着手するなど、子育て・教育支援や市民の暮らしを守る体制づくりを推進するための経費を補正予算として計上しました。

補正予算総括表

（単位：千円）

会 計 名	補正前の額	補正額	計
一般会計	30,342,361	548,362	30,890,723
水道事業会計	2,688,561	△ 27,502	2,661,059
収益的支出	1,806,135	△ 27,502	1,778,633
下水道事業会計	4,231,385	△ 184,291	4,047,094
収益的支出	2,121,467	△ 1,271	2,120,196
資本的支出	2,109,918	△ 183,020	1,926,898

■ 12月補正予算のポイント

子育て支援・教育の充実

- 私立保育所の保育環境などの改善のための施設整備を支援 2億5,586万円
- 就園児童数の増加などによる私立保育所運営費の増 5,800万円
- ☆ 国の補助金を活用し、学校の施設改修を前倒しで実施 5,400万円
（自由が丘小体育館トイレ改修、別所中エレベータ設置）
- ☆ （仮称）三木市立中央図書館の整備に着手（設計費） 840万円
- ☆ 身体障がい児にも優しい教育環境の整備 430万円
（自由が丘東小トイレ改修、みなぎ台小特別支援教室改修）

市民の暮らしを守る

- サービス利用者数の増などによる障害福祉サービス費の増 1億 700万円
- 不活化ポリオワクチンの接種回数の増加などによる委託費の増 2,160万円
- ☆ 志染川護岸の復旧工事に県とともに早急に対応 2,100万円
- バリアフリーなどの改修に取り組む障害者グループホームを支援 593万円

定住基盤づくり

- ☆ 統合病院のオープンに向け、
 - ・市内受付システムの整備に着手（債務負担行為） 1億1,000万円
 - ・直通バスの方転場などの整備に着手（債務負担行為） 5,000万円

☆：新規事業、○：拡充事業